

# 議案第67号

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業決算認定について

平成30年度山陽小野田市工業用水道事業の決算を地方公営企業法第30条第4項の規定によって議会の認定に付する。

令和元年9月4日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

平成 30 年度

山陽小野田市工業用水道事業決算書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

## 目 次

	頁	
会計に関する注記表 .....	47	( 決算書類 )
決算報告書 .....	48	
財務諸表		
1 損益計算書 .....	50	
2 貸借対照表 .....	52	
3 剰余金計算書 .....	54	( 決算書類 )
4 剰余金処分計算書(案) (参考) .....	54	
事業報告書		
1 概況 .....	56	
2 工事 .....	58	( 決算書類 )
3 業務 .....	58	
4 会計 .....	60	
5 その他 .....	60	
キャッシュ・フロー計算書 .....	62	
収益費用明細書		( 決算書類 )
1 収益的収入 .....	63	
2 収益的支出 .....	64	
3 資本的収入 (参考) .....	67	
4 資本的支出 (参考) .....	67	
固定資産明細書 .....	68	( 決算書類 )
企業債明細書 .....	70	

## 会計に関する注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して会計処理を行い、財務諸表等を作成している。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。ただし、量水器は取替法による。

#### イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年、量水器…8年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

#### (2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

#### (3) 各引当金の計上方法

ア 退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、各会計間の退職給付費の負担割合は以下のとおり。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

### 2 キャッシュ・フロー計算書に関する注記

キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

### 3 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。  
ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。(期末現在 該当契約なし)

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出  
収 入

区分	予算額				合計
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	
第1款 工業用水道事業収益	297,164,000	909,000	298,073,000		298,073,000
第1項 営業収益	291,884,000	△83,000	291,801,000		291,801,000
第2項 営業外収益	5,280,000	992,000	6,272,000		6,272,000

支 出

区分	予算額				小計
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 工業用水道事業費用	231,248,000	55,995,000			287,243,000
第1項 営業費用	214,941,000	54,754,000	△309,000		269,386,000
第2項 営業外費用	13,307,000	1,241,000	309,000		14,857,000
第3項 予備費	3,000,000				3,000,000

(2) 資本的収入及び支出  
収 入

区分	予算額				継続費通次繰越額に係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	
第1款 資本的収入	66,000,000	2,300,000	68,300,000		
第1項 長期前受金		2,300,000	2,300,000		
第2項 長期貸付金償還金	66,000,000		66,000,000		

支 出

区分	予算額				継続費通次繰越額
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	
第1款 資本的支出	60,020,000	10,893,000	70,913,000		
第1項 建設改良費	37,560,000	10,893,000	48,453,000		
第2項 償還金	22,460,000		22,460,000		

資本的収入が資本的支出に対し不足する額39,414,134円(※)は、当年度分消費税資本的収支調整額1,255,920円及び当年度分損益勘定留保資金38,158,214円で補てんした。

(単位：円)

決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
297,232,429	△840,571	うち仮受消費税及び地方消費税 21,521,061 " 20,849
290,894,472	△906,528	
6,337,957	65,957	

(単位：円)

地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合計	決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備考
	287,243,000	275,523,331		11,719,669	うち仮払消費税及び地方消費税 9,107,145
	269,386,000	260,666,622		8,719,378	
	14,857,000	14,856,709		291	
	3,000,000			3,000,000	

(単位：円)

合計	決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
68,300,000	66,000,000	△2,300,000	
2,300,000		△2,300,000	
66,000,000	66,000,000		

(単位：円)

合計	決算額	翌年度繰越額		不用額	備考
		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額		
70,913,000	39,414,134	29,171,000		2,327,866	うち仮払消費税及び地方消費税 1,255,920
48,453,000	16,954,920	29,171,000		2,327,080	
22,460,000	22,459,214			786	

※収入の長期貸付金償還金は平成19年度決算において措置した額の一部が償還されたものであるため、差引不足額算出から除外している。

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	269,013,411		
(2) その他営業収益	<u>360,000</u>	269,373,411	
2 営業費用			
(1) 原水及び配水費	145,653,079		
(2) 総係費	40,699,417		
(3) 減価償却費	27,851,190		
(4) 資産減耗費	<u>37,355,791</u>	<u>251,559,477</u>	
営業利益			17,813,934
3 営業外収益			
(1) 受取利息	2,057,341		
(2) 長期前受金戻入	3,993,158		
(3) 雑収益	<u>266,609</u>	6,317,108	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	3,677,864		
(2) 雑支出	<u>55</u>	<u>3,677,919</u>	<u>2,639,189</u>
経常利益			20,453,123
当年度純利益			20,453,123
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処分利益剰余金			<u>20,453,123</u>

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
ア 土地		66,007,118
イ 建物	82,174,988	
減価償却累計額	<u>△45,861,854</u>	36,313,134
ウ 構築物	1,224,665,494	
減価償却累計額	<u>△575,807,640</u>	648,857,854
エ 機械及び装置	392,685,592	
減価償却累計額	<u>△346,346,019</u>	46,339,573
オ 車輛運搬具	1,870,813	
減価償却累計額	<u>△1,349,667</u>	521,146
カ 工具・器具及び備品	1,335,444	
減価償却累計額	<u>△1,256,975</u>	78,469
有形固定資産合計		798,117,294
(2) 無形固定資産		
ア 電話加入権		<u>22,306</u>
無形固定資産合計		22,306
(3) 投資その他資産		
ア 長期貸付金		<u>198,000,000</u>
投資その他資産合計		198,000,000
固定資産合計		996,139,600
2 流動資産		
(1) 現金・預金		623,996,616
(2) 未収金	注①	24,858,439
(3) 前払費用		<u>11,170</u>
流動資産合計		648,866,225
資産合計		<u>1,645,005,825</u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額 24,779,987円を含む。

注② 当年度退職手当として6,540,238円を支給するため、退職給付引当金1,137,191円を取崩した。

注③ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金 7,064,885円を取崩した。

負 債 の 部		
3 固定負債		
(1) 企業債		
		140,036,726
(2) 引当金		
ア 退職給付引当金	注②	78,023,025
イ 修繕引当金		<u>113,487,783</u>
引当金合計		191,510,808
固定負債合計		331,547,534
4 流動負債		
(1) 企業債		
		22,950,896
(2) 未払金		
		28,668,002
(3) 賞与引当金		
	注③	5,952,021
(4) その他流動負債		
		<u>350,000</u>
流動負債合計		57,920,919
5 繰延収益		
(1) 長期前受金		
		316,662,883
(2) 収益化累計額		
		<u>△215,143,074</u>
繰延収益合計		101,519,809
負債合計		490,988,262
資 本 の 部		
6 資本金		
		466,215,745
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
ア 受贈財産評価額		1,984,881
イ 工事負担金		72,133,332
ウ 寄付金		<u>16,353,820</u>
資本剰余金合計		90,472,033
(2) 利益剰余金		
ア 利益積立金		18,000,000
イ 減債積立金		154,777,009
ウ 建設改良積立金		377,099,653
エ 水源涵養林整備積立金		27,000,000
オ 当年度未処分利益剰余金		<u>20,453,123</u>
利益剰余金合計		597,329,785
剰余金合計		687,801,818
資本合計		<u>1,154,017,563</u>
負債資本合計		<u>1,645,005,825</u>

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業剰余金計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	資本金	資本剰余金			
		受贈財産 評価額	工事負担金	寄付金	資本剰余金 合計
前年度末残高	447,681,640	1,984,881	72,133,332	16,353,820	90,472,033
前年度処分額	18,534,105				
議会の議決による処分額	18,534,105				
資本金への組入	18,534,105				
建設改良積立金への積立					
処分後残高	466,215,745	1,984,881	72,133,332	16,353,820	90,472,033
当年度変動額					
当年度純利益					
当年度末残高	466,215,745	1,984,881	72,133,332	16,353,820	90,472,033

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	466,215,745	90,472,033	20,453,123
議会の議決による処分額			△20,453,123
建設改良積立金の積立			△20,453,123
処分後残高	466,215,745	90,472,033	(繰越利益剰余金)

(単位：円)

剰余金						資本合計
利益剰余金						
減債 積立金	利益 積立金	建設改良 積立金	水源涵養林 整備積立金	未処分利 益剰余金	利益剰余金 合計	
154,777,009	18,000,000	342,142,875	27,000,000	53,490,883	595,410,767	1,133,564,440
		34,956,778		△53,490,883	△18,534,105	
		34,956,778		△53,490,883	△18,534,105	
				△18,534,105	△18,534,105	
		34,956,778		△34,956,778		
154,777,009	18,000,000	377,099,653	27,000,000		576,876,662	1,133,564,440
				20,453,123	20,453,123	20,453,123
				20,453,123	20,453,123	20,453,123
154,777,009	18,000,000	377,099,653	27,000,000	20,453,123	597,329,785	1,154,017,563



# 平成 30 年度 山陽小野田市工業用水道事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

工業用水については責任給水制をとっており、当年度は年間 9,015,500 m<sup>3</sup>を基本水量とし、3 事業所に給水しました。

実績給水量は、7,576,387 m<sup>3</sup>となり、前年度と比較し 1,022,223 m<sup>3</sup>の減少となりました。

主な建設改良事業としましては、送水施設改良事業を実施しました。

### ◎収益的収支について

損益計算では、総収入 275,690,519 円、総費用 255,237,396 円となり、差引純利益 20,453,123 円を計上しました。また、当年度未処分利益剰余金については、同額の 20,453,123 円となりました。

なお、消費税及び地方消費税の納付額は 11,178,900 円となりました。

### ◎資本的収支について

収入は、長期貸付金償還金で 66,000,000 円、支出は建設改良費及び償還金で総額 39,414,134 円となります。収入の償還金は平成 19 年度決算において措置した額の一部が償還されたものであるため、ほかに収入が無いことから、支出額の全額が差引不足額となり、補てんすべき額となります。

その対応として、当年度分消費税資本的収支調整額 1,255,920 円及び当年度分損益勘定留保資金 38,158,214 円で補てんしました。

### ◎利益剰余金について

当年度末における未処分利益剰余金 20,453,123 円の処分（案）につきましては、20,453,123 円全額を建設改良積立金に積立てることとしました。（別途議決事項）

## (2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第69号	平成29年度山陽小野田市工業用水道事業決算認定	平成30年08月31日	平成30年09月28日
第73号	平成30年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)	平成30年08月31日	平成30年09月28日
第87号	平成29年度山陽小野田市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分	平成30年08月31日	平成30年09月28日
第11号	平成30年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第2回)	平成31年02月20日	平成31年03月06日
第21号	平成31年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算	平成31年02月20日	平成31年03月25日
第39号	山陽小野田市工業用水道給水条例の一部を改正する条例	平成31年02月20日	平成31年03月25日

(3) 行政官庁許可事項  
該当事項なし

## (4) 職員に関する事項

(平成31年3月31日現在)

職員現員	内 訳		備 考
	事務職員	技術職員	
9 名	2 名	7 名	

## (5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

山陽小野田市工業用水道給水条例の一部を改正する条例(料金の消費税分改定)

山陽小野田市工業用水道給水条例(平成17年山陽小野田市条例第196号)の一部を次のように改正する。

別表を次のように改める。

別表(第11条関係)

使用者	従量料金
田辺三菱製薬工場株式会社小野田工場	1 <sup>m</sup> につき 32.428円
日産化学株式会社小野田工場	1 <sup>m</sup> につき 33.165円
西部石油株式会社山口製油所	1 <sup>m</sup> につき 34.177円

注：料金は、上記の表により算出した額(その額に1円未満の端数があるときは、その端数金額は、切り捨てる。)とする。

附 則

この条例は、平成31年10月1日から施行する。

## 2 工 事

### (1) 改良工事の概況

区分	工事名称	金額 (円)	備 考
送 水 施 設	田辺製薬工業用送水管改良工事	16,954,920	DIP-GX φ 400 L=109.0m

### (2) 保存工事の概況

区分	工事名称	金額 (円)	備 考
修 繕 費	工水ポンプ2号分解整備工事	6,480,000	部品交換, 内面塗装, コイル洗浄, ワス処理, 据付け, 緩閉式逆止弁取替え

## 3 業 務

### (1) 業務量

区分	平成30年度 ①	平成29年度 ②	対前年度比較 増減①-②
給水事業所数 (事業所)	3	3	0
基本使用水量 (m <sup>3</sup> )	9,015,500	9,015,500	0
(内 日産化学㈱)	2,372,500	2,190,000	182,500
(内 田辺三菱製薬工場㈱)	4,891,000	5,073,500	△ 182,500
(内 西部石油㈱)	1,752,000	1,752,000	0
総給水量(実績) (m <sup>3</sup> )	7,576,387	8,598,610	△ 1,022,223

## (2) 事業収入に関する事項

(税抜額 単位：円)

区分	平成30年度				平成29年度	対前年度 増減 ①-②
	給水収益	その他	合計 ①	構成比 (%)	合計 ②	
営業収益	269,013,411	360,000	269,373,411	97.7	270,069,920	△ 696,509
水道料金	269,013,411		269,013,411	97.6	270,029,920	△ 1,016,509
他会計負担金		360,000	360,000	0.1	40,000	320,000
営業外収益		6,317,108	6,317,108	2.3	6,386,657	△ 69,549
受取利息		2,057,341	2,057,341	0.7	2,270,692	△ 213,351
長期前受金戻入		3,993,158	3,993,158	1.4	3,912,978	80,180
雑収益		266,609	266,609	0.1	202,987	63,622
合計	269,013,411	6,677,108	275,690,519		276,456,577	△ 766,058
構成比(%)	97.6	2.4		100	—	—

## (3) 事業費に関する事項

(税抜額 単位：円)

区分	平成30年度				平成29年度	対前年度 増減 ①-②	
	原水及び 配水費	総係費	その他	合計 ①	構成比 (%)		合計 ②
営業費用	145,653,079	40,699,417	65,206,981	251,559,477	98.6	233,428,240	18,131,237
給料	19,444,300	14,794,200		34,238,500	13.4	43,657,584	△ 9,419,084
手当	8,600,946	6,766,198		15,367,144	6.0	18,344,566	△ 2,977,422
賞与引当金繰入額	3,355,340	2,596,681		5,952,021	2.3	7,064,885	△ 1,112,864
退職給付費		5,403,047		5,403,047	2.1	2,087,804	3,315,243
法定福利費	5,953,310	4,572,919		10,526,229	4.1	13,493,456	△ 2,967,227
人件費計	37,353,896	34,133,045		71,486,941	28.0	84,648,295	△ 13,161,354
動力費	37,766,163			37,766,163	14.8	37,282,635	483,528
受水費	50,993,283			50,993,283	20.0	53,915,465	△ 2,922,182
負担金	5,391,770	2,765,605		8,157,375	3.2	18,748,700	△ 10,591,325
修繕費	11,143,453	132,930		11,276,383	4.4	1,644,259	9,632,124
委託料	1,321,499	2,125,481		3,446,980	1.4	3,199,249	247,731
その他経費	1,683,015	1,542,356		3,225,371	1.3	3,460,967	△ 235,596
減価償却費			27,851,190	27,851,190	10.9	30,379,545	△ 2,528,355
資産減耗費			37,355,791	37,355,791	14.6	149,125	37,206,666
営業外費用			3,677,919	3,677,919	1.4	4,158,581	△ 480,662
支払利息			3,677,864	3,677,864	1.4	4,158,581	△ 480,717
雑支出			55	55	0.0		55
合計	145,653,079	40,699,417	68,884,900	255,237,396		237,586,821	17,650,575
構成比(%)	57.1	15.9	27.0		100	—	—

## 4 会 計

### (1) 重要契約の要旨

#### イ. 工事請負契約（契約金額500万円以上）

工事名称	契約金額(円)	契約年月日	契約先	備考
工水ポンプ2号分解整備工事	6,480,000	H30.09.20	榑野村工電社	
田辺製薬工業用送水管改良工事	16,954,920	H30.11.28	嶋田工業㈱	

### (2) 企業債及び一時借入金の概況

#### イ. 企業債

(単位：円)

借入先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
財務省	92,644,779		8,860,367	83,784,412
地方公共団体金融機構	92,802,057		13,598,847	79,203,210
合計	185,446,836		22,459,214	162,987,622

#### ロ. 一時借入金

該当事項なし

### (3) その他会計経理に関する重要事項

#### イ. 議会の議決を経なければ流用できない経費

(単位：円)

区分	予算額	決算額	不用額	備考
職員給与費	71,653,000	71,542,513	110,487	
交際費	150,000	44,350	105,650	

## 5 その他

不課税収入の用途の特定について

### (1) 他会計からの負担金の用途

収益的収入の一般会計負担金360,000円については、  
職員児童手当（課税仕入以外）に360,000円（特定収入以外）を充当した。

### (2) 他団体からの収入の用途

山口県市町村職員共済組合からの健康診断等費用助成金4,000円については、  
委託料（課税仕入）に4,000円（特定収入）を充当した。



# 平成30年度山陽小野田市工業用水道事業キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	20,453,123
減価償却費	27,851,190
長期前受金戻入額	△ 3,993,158
受取利息及び受取配当金	△ 2,057,341
支払利息	3,677,864
有形固定資産除却損	37,355,791
未収金の増減額	△ 64,196
未払金の増減額	△ 5,809,916
引当金の増加額	△ 2,250,055
その他流動資産の増加額	<u>△ 10</u>
小計	75,163,292
受取利息及び受取配当金	2,057,341
支払利息	<u>△ 3,677,864</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	73,542,769

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	<u>△ 15,699,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,699,000

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債の償還による支出	△ 22,459,214
一般会計又は他の特別会計からの償還金	<u>66,000,000</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	43,540,786

資金増加額(又は減少額)	101,384,555
資金期首残高	<u>522,612,061</u>
資金期末残高	<u><u>623,996,616</u></u>

# 収 益 費 用 明 細 書

## 1 収益的収入

(税抜額 単位：円)

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道事業収益				275,690,519	
営業収益				269,373,411	
給水収益				269,013,411	
水道料金				269,013,411	日産化学㈱ 71,254,248 田辺三菱製薬工場㈱ 143,545,825 西部石油㈱ 54,213,338
その他営業収益				360,000	
他会計負担金				360,000	児童手当(一般会計)
営業外収益				6,317,108	
受取利息				2,057,341	
預金利息				1,001,341	普通・定期預金
貸付金利息				1,056,000	病院事業会計貸付分
長期前受金戻入				3,993,158	
長期前受金戻入				3,993,158	当年度減価償却対応分 3,575,695 除却対応分 417,463
雑収益				266,609	
その他雑収益				266,609	周防大島給水応援負担金 56,028 保険団体事務取扱手数料 21,595 その他 188,986



2 収益的支出

(税抜額 単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
工業用水道事業費用				255,237,396	
	営業費用			251,559,477	
		原水及び配水費		145,653,079	
		給料		19,444,300	職員(6名)
		手当		8,600,946	
		賞与引当金繰入額		3,355,340	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分) 期末勤勉手当分 2,813,305 法定福利分 542,035
		法定福利費		5,953,310	市町村職員共済組合費 5,881,136 公務災害補償基金分担金 72,174
		厚生福利費		36,000	
		被服費		30,065	
		備用品費		24,623	
		燃料費		179,779	公用車燃料
		光熱水費		47,751	電蝕防止電気料等
		印刷製本費		56,589	コピー機使用料
		通信運搬費		27,988	電話料等
		委託料		1,321,499	草刈清掃 445,537 高圧電気回路点検 400,000 高圧電気設備保守 100,000 その他 375,962
		賃借料		55,920	土地賃借料 4,620 積算システム 51,300
		修繕費		11,143,453	導水管 4,026,300 電気設備 258,051 ポンプ 6,227,090 公用車・その他 632,012
		動力費		37,766,163	電力料金
		負担金		5,391,770	厚東川ダム関連 5,373,251 梅田川清掃 18,519
		受水費		50,993,283	県営厚東川工業用水道使用料
		公租公課		1,224,300	国有資産等所在市町村交付金
	総係費			40,699,417	
		給料		14,794,200	職員(3名)
		手当		6,766,198	
		賞与引当金繰入額		2,596,681	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分) 期末勤勉手当分 2,172,848 法定福利分 423,833

款	項	目	節	金額	備考
			法定福利費	4,572,919	市町村職員共済組合費 4,536,272 公務災害補償基金分担金 36,647
			退職給付費	5,403,047	職員2名退職手当(上・工水按分) ※引当金取崩額を除く
			厚生福利費	65,410	
			旅費	170,458	職員出張旅費
			被服費	13,792	
			備用品費	98,085	
			燃料費	156,527	公用車燃料及び湯沸・空調用ガス等
			光熱費	133,083	局庁舎電気・下水道料
			印刷製本費	27,023	コピー機使用料等
			通信運搬費	83,027	電話及び郵送料
			委託料	2,125,481	産業医嘱託・職員健康診断 72,386 局庁舎清掃 84,000 財務会計システム保守 240,000 給与システム保守 85,860 休日夜間窓口 433,250 送配給水設備修繕業務 1,190,480 その他 19,505
			手数料	790	
			賃借料	32,600	AED 20,250 ウイルスチェックソフト 12,350
			修繕費	132,930	庁舎関連補修 14,850 公用車 118,080
			研修費	63,154	職員研修参加費
			負担金	2,765,605	市例規集更新費用 123,900 行政系端末(PC)、セキュリティソフト 39,444 共用機器(給与・財務会計システム) 2,580,855 その他 21,406
			保険料	115,891	建物・自動車損害共済 61,551 水道施設等賠償責任保険 11,160 公用車自賠責 43,180
			公租公課	44,800	公用車重量税・印紙
			図書費	154,325	
			交際費	41,991	
			諸会費	132,400	日本工業用水道協会等
			用地管理費	209,000	水源涵養林整備
			減価償却費	27,851,190	
			有形固定資産減価償却費	27,851,190	

款	項	目	節	金額	備考
			資産減耗費	37,355,791	
			固定資産除却費	37,355,791	送水管・システム（給与・財務会計）等
			営業外費用	3,677,919	
			支払利息	3,677,864	
			企業債利息	3,677,864	定期償還利息
					財務省 1,789,951
					地方公共団体金融機構 1,887,913
			雑支出	55	
			その他雑支出	55	消費税納税計算差額

### 3 資本的收入

(税込額 単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
資本的收入				66,000,000	
			長期貸付金償還金	66,000,000	
			他会計貸付金償還金	66,000,000	
			他会計貸付金償還金	66,000,000	病院会計分

### 4 資本の支出

(税込額 単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
資本の支出				39,414,134	
			建設改良費	16,954,920	
			送水施設費	16,954,920	
			送水施設改良事業費	16,954,920	田辺線工業用送水管
			償還金	22,459,214	
			償還金	22,459,214	
			企業債償還金	22,459,214	定期償還元金
					財務省 8,860,367
					地方公共団体金融機構 13,598,847

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	66,007,118			66,007,118
建物	82,174,988			82,174,988
構築物	1,285,016,870	15,699,000	76,050,376	1,224,665,494
機械及び装置	392,685,592			392,685,592
車輛運搬具	1,870,813			1,870,813
工具器具及び備品	5,270,740		3,935,296	1,335,444
建設仮勘定				
計	1,833,026,121	15,699,000	79,985,672	1,768,739,449

無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却額
電話加入権	22,306			

投資その他資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
長期貸付金	264,000,000		66,000,000	198,000,000

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
			66,007,118	
1,648,114		45,861,854	36,313,134	
22,582,271	39,613,566	575,807,640	648,857,854	
3,435,463		346,346,019	46,339,573	
132,705		1,349,667	521,146	
52,637	3,016,315	1,256,975	78,469	
27,851,190	42,629,881	970,622,155	798,117,294	

(単位：円)

年度末現在高	備考
22,306	

(単位：円)

備考
病院会計貸付金(平成20年3月18日 350,000,000 貸付実行)

平成30年度企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額(円)	償還高(円)	
			当年度償還高	償還高累計
平成8年度 公営企業金融公庫	H09.03.26	74,800,000	4,448,151	60,660,666
平成9年度 大蔵省資金運用部	H10.03.25	51,200,000	2,397,016	32,942,615
平成9年度 大蔵省資金運用部	H10.03.25	62,500,000	2,926,045	40,213,154
平成9年度 公営企業金融公庫	H10.03.25	91,500,000	5,119,208	69,865,417
平成10年度 大蔵省資金運用部	H11.03.25	20,000,000	916,977	11,931,876
平成11年度 大蔵省資金運用部	H12.03.24	9,000,000	403,667	4,981,608
平成12年度 公営企業金融公庫	H13.03.22	7,700,000	399,736	4,704,100
平成12年度 財務省財政融資資金	H13.03.26	4,800,000	210,868	2,495,740
平成13年度 公営企業金融公庫	H14.03.22	17,700,000	783,247	10,839,868
平成13年度 財務省財政融資資金	H14.03.25	12,300,000	468,762	6,442,283
平成14年度 財務省財政融資資金	H15.03.25	16,700,000	650,759	9,050,037
平成14年度 公営企業金融公庫	H15.03.25	26,700,000	1,143,444	15,741,750
平成15年度 公営企業金融公庫	H16.03.23	11,300,000	479,960	5,996,254
平成15年度 財務省財政融資資金	H16.03.25	6,700,000	245,477	3,048,017
平成16年度 財務省財政融資資金	H17.03.25	5,900,000	211,661	2,448,673
平成16年度 公営企業金融公庫	H17.03.30	9,900,000	412,872	4,803,634
平成18年度 公営企業金融公庫	H19.03.23	20,300,000	812,229	8,085,101
平成18年度 財務省財政融資資金	H19.03.26	12,500,000	429,135	4,261,585
計		461,500,000	22,459,214	298,512,378

未償還残高(円)	発行価格	利率(年利)	償還終期	備考
14,139,334	-	2.90%	H34.03.20	工業用水道施設整備事業債
18,257,385	-	2.10%	H38.03.01	施設整備事業債
22,286,846	-	2.10%	H38.03.01	施設整備・浄水場施設整備
21,634,583	-	2.20%	H35.03.20	施設整備事業債
8,068,124	-	2.10%	H39.03.01	工業用水道施設整備事業債
4,018,392	-	2.00%	H40.03.01	工業用水道施設整備事業債
2,995,900	-	1.70%	H38.03.20	工業用水道施設整備事業債
2,304,260	-	1.60%	H41.03.01	工業用水道施設整備事業債
6,860,132	-	2.00%	H39.03.20	工業用水道施設整備事業債
5,857,717	-	2.10%	H42.03.01	工業用水道施設整備事業債
7,649,963	-	1.10%	H42.03.01	工業用水道施設整備事業債
10,958,250	-	1.25%	H40.03.20	工業用水道事業整備事業債
5,303,746	-	1.80%	H41.03.20	導水管更生事業債
3,651,983	-	1.90%	H44.03.01	導水施設整備事業債
3,451,327	-	2.00%	H45.03.01	工業用水道施設整備事業債
5,096,366	-	1.90%	H42.03.20	工業用水道施設整備事業債
12,214,899	-	2.05%	H44.03.20	工業用水道施設整備事業債
8,238,415	-	2.10%	H47.03.01	工業用水道施設整備事業債
162,987,622 (162,987,622)				